

平成29年度モニタリング調査分析機関報告データ

生物

平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物(pg/g-wet)
 地方公共団体：滋賀県
 調査地点：琵琶湖安曇川（高島市）
 調査生物：ウグイ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	16,000	※23	※68
[1-1] モノクロロビフェニル類	tr(2)	1	3
[1-2] ジクロロビフェニル類	tr(11)	4	12
[1-3] トリクロロビフェニル類	220	5	15
[1-4] テトラクロロビフェニル類	2,200	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	35	0.7	1.9
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	2.6	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	6,300	3	9
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	360	0.8	2.1
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	35	0.9	2.2
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	940	0.9	2.7
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	26	0.6	1.5
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	9.3	0.8	2.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	6,000	3	9
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	120	0.9	2.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	31	1	3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	64	0.8	2.1
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	tr(1.3)	0.7	1.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1,400	1	3
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	160	1	4
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	320	1	3
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	10	0.9	2.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	200	1	3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	32	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	13	0.8	2.1
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	760	1.3	3.9
[11] HCH類	350	※3.9	※11
[11-1] α-HCH	38	1	3
[11-2] β-HCH	290	1	3
[11-3] γ-HCH（別名：リンデン）	9	1	3
[11-4] δ-HCH	8.5	0.9	2.3
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	640	※134	※347
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	330	6	16
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラプロモジフェニルエーテル（#47）	200	6	16
[14-2] ペンタプロモジフェニルエーテル類	79	5	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタプロモジフェニルエーテル（#99）	nd	5	2
[14-3] ヘキサプロモジフェニルエーテル類	210	7	17
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモジフェニルエーテル（#153）	27	7	17
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモジフェニルエーテル（#154）	78	5	13
[14-4] ヘプタプロモジフェニルエーテル類	tr(15)	8	2
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル（#175）及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル（#183）の合計値	nd	8	22
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	tr(11)	8	20
[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類	nd	20	50
[14-7] デカプロモジフェニルエーテル	nd	80	10
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	11,000	4	12
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	79	4	12
[17] ペンタクロロベンゼン	89	1	4
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン類	670	※27	※71
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	630	9	24
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	nd	9	23
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	42	9	24

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	92	※12	※33
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	tr(2)	2	6
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	tr(3)	2	5
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	tr(2)	2	5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	32	2	5
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	47	1	3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	6	1	3
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	1	3
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	1	3
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	43	※13	※40
[22-1] ペンタクロロフェノール	tr(24)	12	36
[22-2] ペンタクロロアニソール	19	1	4
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	11,000	※1,000	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	500	200	500
[23-2] 塩素化ウンデカン類	6,400	300	800
[23-3] 塩素化ドデカン類	3,400	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	900	200	500

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。